

株主の皆様へ

第193期  
事業報告書

平成22年1月1日から平成22年12月31日まで

信頼を未来へ

東京建物株式会社

証券コード：8804

# トップメッセージ

代表取締役社長

畑中 誠

## 付加価値創造型企業グループ さらなる飛躍を目指します。

### 第193期の事業環境と業績について

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
先般の「東北地方太平洋沖地震」により被災されました皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、第193期(平成22年1月1日から平成22年12月31日まで)のわが国経済は、年の後半には輸出は緩やかに減少し、政策効果の剥落等の影響により個人消費に弱い動きが見られるなど、足踏み状態となりました。

また、当不動産業界では、分譲住宅市場は契約率が堅調に推移し、不動産投資市場においても不動産投資信託(J-REIT)において回復基調が続いたものの、賃貸オフィス市場では賃料水準の下落傾向が継続し、厳しい事業環境が続きました。

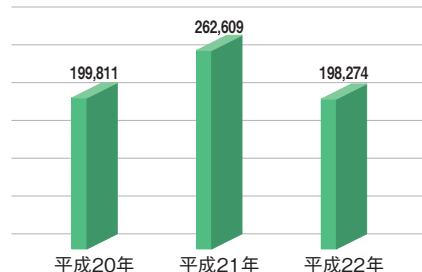
このような事業環境のもと、当連結会計年度の連結業績につきましては、営業収益1,982億7千4百万円(前年度比24.5%減)、営業利益240億5千5百万円(前年度比17.5%減)、当期純利益63億1千6百万円(前年度比0.5%減)となりました。また、配当金につきましては、年間配当金1株当たり8円(うち中間配当金4円)となりました。

### 連結財務ハイライト

営業収益

(単位:百万円)

#### Consolidated Financial Highlights



# として社会に貢献し、

## 第194期の見通しについて

今後も予断を許さない状況が続くものと思われませんが、当社グループは、グループ中期経営計画(平成21年～26年)に基づき、さらなる収益力・財務体質の強化を進め、着実な足場固めを図ってまいります。そして、事業環境の変化を新たな価値を創造する好機と捉え、成長が見込まれる中国において事業を展開するほか、高齢化社会への対応を推進するなど、新たなステージへの飛躍を実現してまいります。また、当連結会計年度において策定した「東京建物グループ環境方針」のもと、環境に配慮した事業活動を通じて、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

なお、第194期(平成23年1月1日から平成23年12月31日まで)の連結業績並びに配当金(本年2月発表時の予想値)につきましては、営業収益1,900億円、営業利益250億円、当期純利益60億円、年間配当金1株当たり8円(うち中間配当金4円)を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後とも末永くご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年3月

## 企業理念 Corporate Philosophy

### 「信頼を未来へ」

世紀を超えた信頼を誇りとし、  
企業の発展と豊かな社会づくりに挑戦します。

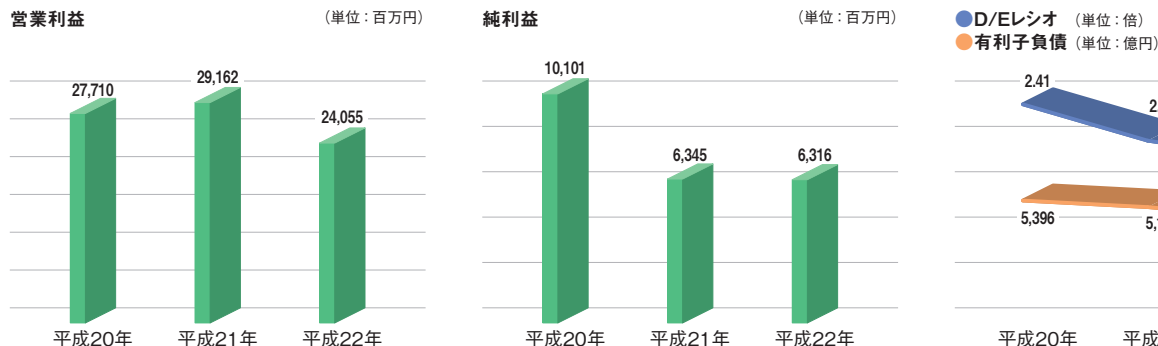
- 私たちは、豊かで夢のある暮らしを応援します。
- 私たちは、快適な都市環境づくりを目指します。
- 私たちは、価値あるやすらぎの空間を創造します。

## トピックス Topics

### 日本パーキング株式会社に対する公開買付け

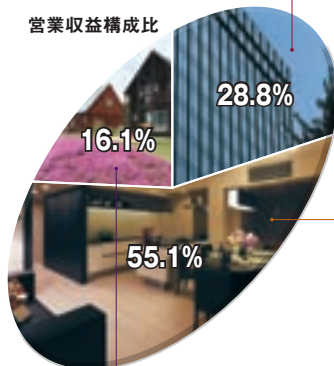
平成22年12月、当社は、時間貸し駐車場運営事業を行う日本パーキング株式会社(JASDAQ上場)の株式を公開買付けにより取得することを決議し、本年2月をもって成立いたしました。

当社グループが所有・管理する不動産と同社の駐車場運営ノウハウ並びに双方の顧客ネットワークを融合させ、当社グループのさらなる収益力強化につなげてまいります。



● 第193期  
**営業収益合計**  
**1,982億7千4百万円**

営業収益構成比

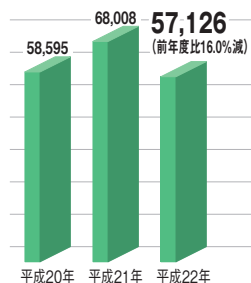


### ● 賃貸事業

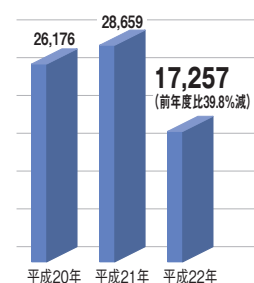
オフィスビルでは、「TIXTOWER UENO」(東京都台東区)及び「虎ノ門ファーストガーデン」(東京都港区)が新規稼働しました。また、「JAビル」・「経団連会館」(東京都千代田区)のほか、「東京建物日本橋本町ビル」(東京都中央区)、「大崎センタービル」(東京都品川区)、「東京建物仙台ビル」(仙台市)、「名古屋プライムセントラルタワー」(名古屋市)等が通期稼働しました。

賃貸マンションでは、当社初の高齢者専用賃貸住宅「グレイブス浅草」(東京都台東区)が新規稼働しました。

営業収益の推移



営業利益の推移 (単位:百万円)

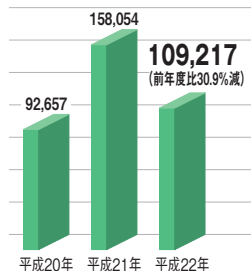


### ● 分譲事業

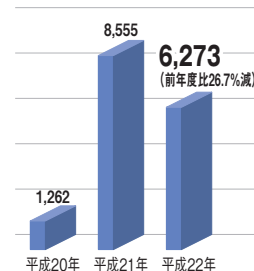
マンション分譲では、「Brillia砧公園」(東京都世田谷区)、「Brillia巢鴨」(東京都豊島区)、「Brillia 越谷レイクタウン」(埼玉県越谷市)、「Brillia e-SQUARE」(川崎市)、「Brillia Tower神戸元町」(神戸市)等を売上に計上しました。

オフィスビルでは、「東京建物京橋ビル」(東京都中央区)、「東京建物横浜ビル」(横浜市)及び連結子会社が保有する「東京建物新室町ビル」(東京都中央区)等を売却し、売上に計上しました。

営業収益の推移



営業利益の推移 (単位:百万円)

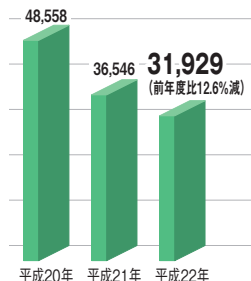


### ● その他の事業

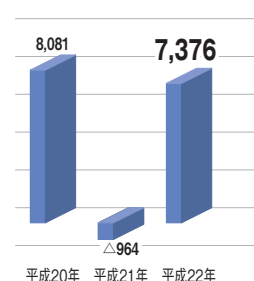
その他の事業においては、不動産取引の回復基調が続き、東京建物不動産販売株式会社において仲介手数料収入が増加したほか、当社が出資するSPCが保有する資産を売却したことに伴う配当収入が増加しました。

また、グループ会社の再編の一環として、株式会社イー・スタート・オンラインと株式会社クオリティワークスの合併を本年1月1日付で実施しました。

営業収益の推移



営業利益の推移 (単位:百万円)



# プロジェクトのご紹介

新しい価値を社会に提供し続ける「東京建物のまちづくり」。私達はお客様の立場に立ったものづくりで社会に貢献しています。東京建物グループが展開するプロジェクトの一部をご紹介します。

## 都市開発

全国主要都市で  
都市開発事業を展開し、  
地域の活性化に  
貢献しています。

当社は都市開発に関する豊富なノウハウと不動産証券化の仕組みを活用することで、全国主要都市で地域の活性化に貢献しています。また、都市再開発のコーディネートやコンサルティングなどにも積極的に取り組んでいます。

### ■「中野駅前開発プロジェクト(仮称)」着工

JR中野駅至近の警察大学校等跡地(約16.8ha)に、オフィスビルとレジデンスの大規模複合開発事業「中野駅前開発プロジェクト(仮称)」(約3.5ha)が平成22年6月に着工しました。中野駅北口エリアは、平成20年に東京警察病院が開業し、今後も多くの大学の進出が決定するなど、東京の新たなエネルギーを生み出す活動拠点として期待されています。

環境に配慮した最先端のオフィス設備とともに、都市計画公園と一体感のある約1haの緑豊かなオープンスペースは、本プロジェクト独自のワークライフを提供します。(平成24年竣工予定)



### ■東京駅前エリアの新たなランドマーク「京橋3-1プロジェクト(仮称)」着工

東京駅から徒歩6分、銀座線京橋駅に直結という恵まれた立地に「京橋3-1プロジェクト(仮称)」が平成22年9月に着工しました。次世代を見据えた環境配慮型の複合施設は、東京駅前エリアで最大級となる1,000坪超の基準階オフィス専有面積を有し、商業施設、子育て支援施設、カンファレンス施設等のビジネスサポート施設の導入も予定しています。また約3,000㎡に及ぶ重層的緑化空間「京橋の丘(仮称)」や、周辺地域のCO<sub>2</sub>削減

などに取り組む「京橋環境ステーション(仮称)」を整備いたします。

平成25年3月の竣工を予定しており、国際都市東京の新たな顔として、魅力的な都市空間を提供します。



# マンション・戸建事業

「Brillia(ブリリア)」を中核に、  
良質なマンションや  
戸建を供給しています。

「豊かで夢のある暮らし」の実現を目指し、常に「住まう人の視点」で良質なマンション・戸建の供給に努めています。また、住宅市場の動向を見据え、賃貸住宅の分野にも事業を展開。グループのノウハウ・総合力を結集し、良質な住空間創造と質の高い管理運営に注力しています。

## Brillia

### ■「Brillia 大井町ラヴィアンタワー」モデルルームオープン

再開発でさらなる進化を遂げる大井町駅徒歩5分の地に「Brillia大井町ラヴィアンタワー」が誕生します。街並みに調和した外観デザイン、優れた免震構造と高度なセキュリティ体制・防災対策に加え、24階の共用部には、プライベート性の高いナイトラウンジやリラクゼーションジム、ゲストルームなどの施設を計画。また屋上のスカイガーデンには、多種の草花やハーブを配した屋上緑化を実現します。

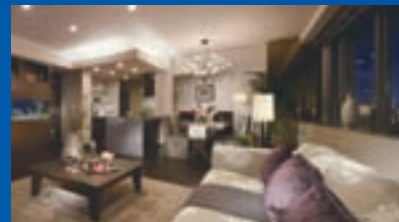
なお、モデルルームではiPadを活用しCGのみならず動画を交えながら分かり易くご説明しております。  
(平成24年竣工予定)



### ■「Brillia WELLITH 月島」モデルルームオープン

都心の喧噪を忘れさせる「Brillia WELLITH 月島」は、東京メトロ有楽町線・都営大江戸線月島駅徒歩4分に位置し、東京や銀座、六本木へのアクセスもスムーズです。季節を彩る花や草木が愉しめる佃公園、多くの著名人も利用する聖路加国際病院、約130もの店舗が軒を連ねる月島西仲通り商店街へも近く、生活の利便性も兼ね備えています。

川の両岸に整備された親水堤防、隅田川テラスと繋がる「川辺の庭」をはじめとする4つの庭が、都心にありながら隅田川の雄大な川景とともに情緒とぬくもりを演出します。(平成24年竣工予定)



# FOCUS!

賃貸タワーレジデンス「アパルトメンツタワー勝どき」が竣工しました。

東京都所有地を活用した提案コンペ当選プロジェクト。

子育て世帯に配慮した充実の設備で、安心・快適な子育てを「住」から支援いたします。

東京都による子育て支援施設の整備などを目的とした提案コンペに当選したプロジェクト「アパルトメンツタワー勝どき」が竣工しました。

銀座四丁目交差点から約1.6kmという都心立地ながら、安心して子育てができる住まいづくり、環境づくりを目指しました。

## 特徴

### ①子育て世帯向け住戸「グロースレジデンス」(4～11階)

- 未就学児を扶養する世帯を対象に、子育て世帯が安心して入居できることを目指した住戸。
- 玄関まわりには、ベビーカーや三輪車などをおける「ベビーカーピット」を配置(一部住戸)。
- 子どもと一緒に入浴が楽しみやすい「たまご型浴槽」を採用。
- 子どもの成長やライフスタイルに合わせて部屋のレイアウトを変更できる「可動間仕切り扉」を採用(一部住戸)。



イメージ写真

### ②充実した子育て支援施設(1～3階)

- 中央区で初となる認定こども園「小学館アカデミー勝どきこども園」を併設し、就学前のお子さまの保育と教育を一体的に行い、成長をサポート。
- 地域での子育てを大切にするNPO法人フローレンスと協力し、居住者のお子さまや地域のお子さまが雨の日でも楽しく遊べる「プレイホール」や、お子さまの好奇心に応えるラーニングスペース「マナViva!」を設置。
- 重い病気のお子さまとその家族を支援するため、NPO法人ファミリーハウスが運営する「うさぎさんのおうち」を設置し、介護する家族の滞在先として使用していただくことで、精神的・経済的な負担の軽減に貢献。

\*現在、グロースレジデンスの募集は終了し、一般賃貸住戸「スカイレジデンス」(12～45階)の募集を行っております。

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

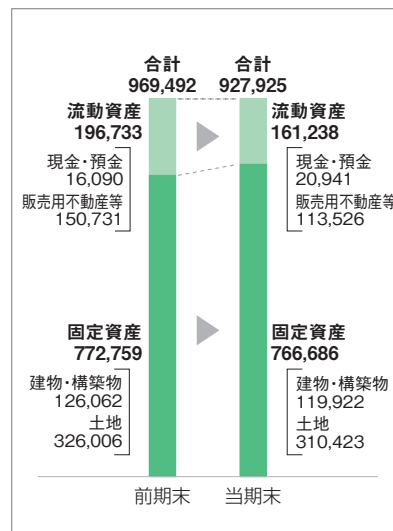
科目	前連結会計年度 平成21年12月31日現在	当連結会計年度 平成22年12月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	196,733	161,238
固定資産	772,759	766,686
有形固定資産	466,464	447,422
無形固定資産	28,257	28,139
投資その他の資産	278,037	291,124
<b>① 資産合計</b>	<b>969,492</b>	<b>927,925</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	204,943	174,436
固定負債	505,256	490,890
<b>② 負債合計</b>	<b>710,200</b>	<b>665,327</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	228,667	233,297
資本金	92,451	92,451
資本剰余金	90,705	90,696
利益剰余金	46,032	50,692
自己株式	△521	△543
評価・換算差額等	25,814	22,823
その他有価証券評価差額金	8,690	11,323
土地再評価差額金	18,121	13,637
為替換算調整勘定	△997	△2,136
少数株主持分	4,810	6,476
<b>③ 純資産合計</b>	<b>259,292</b>	<b>262,597</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>969,492</b>	<b>927,925</b>

### ③ 純資産合計

当期純利益による増加及び利益剰余金の配当による減少等により、純資産合計は2,625億9千7百万円(前年度末比33億5百万円増)となりました。

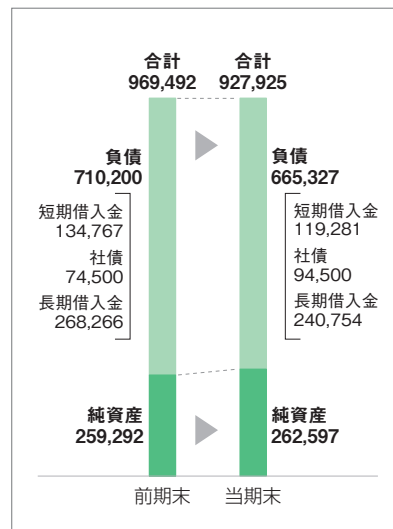
### ① 資産合計

販売用不動産の売却等による流動資産の減少、有形固定資産の売却等による減少及びSPCへの出資等による投資その他の資産の増加等により、資産合計は9,279億2千5百万円(前年度末比415億6千7百万円減)となりました。



### ② 負債合計

当社において社債200億円を発行した一方、借入金を返済したこと等により、負債合計は6,653億2千7百万円(前年度末比448億7千3百万円減)となりました。なお、有利子負債残高(リース債務除く)は、4,608億3千5百万円(前年度末比500億9千8百万円減)となりました。



▶ 詳しい財務データ等は当社ホームページをご活用ください。

<http://www.tatemono.com/ir/>

東京建物 IR

検索



## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで	平成22年 1月 1日から 平成22年12月31日まで
<b>① 営業収益</b>	<b>262,609</b>	<b>198,274</b>
営業原価	201,781	151,112
<b>営業総利益</b>	<b>60,828</b>	<b>47,161</b>
販売費及び一般管理費	31,665	23,106
<b>② 営業利益</b>	<b>29,162</b>	<b>24,055</b>
営業外収益	1,803	1,358
営業外費用	11,634	11,726
<b>経常利益</b>	<b>19,331</b>	<b>13,687</b>
特別利益	4,232	1,670
特別損失	16,131	2,826
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>7,433</b>	<b>12,530</b>
法人税、住民税及び事業税	4,041	4,422
法人税等調整額	△818	1,520
少数株主利益(損失△)	△2,135	271
<b>当期純利益</b>	<b>6,345</b>	<b>6,316</b>

### ① 営業収益

分譲事業部門において前年度に計上した大規模マンション及び収益不動産売却の反動等により、営業収益は1,982億7千4百万円(前年度比24.5%減)となりました。

### ② 営業利益

その他の事業部門において仲介手数料収入及びSPCからの配当収入が増加した一方、分譲事業部門における上記減収要因による影響等により、営業利益は240億5千5百万円(前年度比17.5%減)となりました。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成21年 1月 1日から 平成21年12月31日まで	平成22年 1月 1日から 平成22年12月31日まで
<b>① 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>66,293</b>	<b>59,730</b>
<b>② 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△48,915</b>	<b>△1,464</b>
<b>③ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△18,487</b>	<b>△53,122</b>
現金及び現金同等物の期末残高	16,078	20,906

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益及び減価償却費並びにたな卸資産の減少等により、営業活動による現金及び現金同等物(以下「資金」)の増加は597億3千万円となりました。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の売却、投資有価証券の償還及び不動産特定共同事業出資受入金の増加等による資金の増加があった一方、投資有価証券の取得及び固定資産の取得等による資金の減少があったこと等により、投資活動による資金の減少は14億6千4百万円となりました。

### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

社債の発行200億円等による資金調達的一方、借入金の返済を行ったこと等により、財務活動による資金の減少は531億2千2百万円となりました。

## 連結株主資本等変動計算書

平成22年1月1日から平成22年12月31日まで

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成21年12月31日残高	92,451	90,705	46,032	△521	228,667	8,690	18,121	△997	25,814	4,810	259,292
<b>連結会計年度中の変動額</b>											
剰余金の配当			△3,894		△3,894					—	△3,894
当期純利益			6,316		6,316					—	6,316
土地再評価差額金の取崩			2,238		2,238					—	2,238
自己株式の処分		△8		13	5					—	5
自己株式の取得				△35	△35					—	△35
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					—	2,632	△4,483	△1,139	△2,990	1,665	△1,325
<b>連結会計年度中の変動額(合計)</b>	<b>—</b>	<b>△8</b>	<b>4,659</b>	<b>△21</b>	<b>4,630</b>	<b>2,632</b>	<b>△4,483</b>	<b>△1,139</b>	<b>△2,990</b>	<b>1,665</b>	<b>3,305</b>
平成22年12月31日残高	92,451	90,696	50,692	△543	233,297	11,323	13,637	△2,136	22,823	6,476	262,597

## ■ 会社の概要

(平成22年12月31日現在)

商号 (英文名称)	東京建物株式会社 (Tokyo Tatemono Co., Ltd.)
設立年月日	明治29年10月1日
資本金	92,451,442,786円
従業員数	464名(ほか臨時従業員数63名)
本店所在地	〒103-8285 東京都中央区八重洲一丁目9番9号 電話(03)3274-0111(代表)
本店	〒541-0041 大阪府中央区北浜三丁目7番12号 電話(06)6202-0111(代表)
関西支店	〒060-0807 札幌市北区北七条西一丁目2番地6 電話(011)717-0111(代表)
札幌支店	〒810-0001 福岡市中央区天神二丁目8番49号 電話(092)761-0110(代表)
九州支店	〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目2番7号 電話(052)249-0100(代表)
名古屋支店	

## ■ 当社グループの概要

(平成22年12月31日現在)

従業員数	2,155名(ほか臨時従業員数1,886名)
主要な事業内容	● 賃貸事業 事務所用ビル等の開発、賃貸及び管理運営 ● 分譲事業 マンション、戸建住宅等の開発、販売及び管理 ● その他の事業 不動産の仲介・鑑定評価・コンサルティング、土木建築工事の請負、施設運営その他
主要なグループ会社	東京建物不動産販売株式会社 〒163-0647 東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 株式会社東京建物テクノビルド 〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目1番3号 株式会社東京建物アメニティサポート 〒130-0012 東京都墨田区太平四丁目1番3号 東京建物リゾート株式会社 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目3番13号 東建ビルディング株式会社 〒103-0028 東京都中央区八重洲一丁目9番9号

## ■ 役員

(平成23年3月30日現在)

取締役会長	南 敬 介
代表取締役社長	畑 中 誠
代表取締役副社長	佐久間 一
専務取締役	猿 田 明 望
専務取締役	加 藤 和 政
常務取締役	柴 山 久 雄
常務取締役	碓 氷 水 男
常務取締役	輿 水 秀 一郎
常務取締役	野 村 均
取締役	畑 とし 穂 行
取締役	おおくぼ 大久保 晃
取締役	いらい 乾 武 生
取締役	よし 吉 田 慎 二
取締役	や 矢 内 良 樹
取締役	こう 高 野 一 郎
取締役	はな 花 田 つと 努
取締役	ふく 福 居 賢 悟
監査役(常勤)	久保田 政 美
監査役(常勤)	おお 大 川 純一郎
監査役	おぶない 小船井 正 浩
監査役	かわ 川 岸 哲 哉

# 株式の概況 Stock Overview

(平成22年12月31日現在)

## 株式の状況

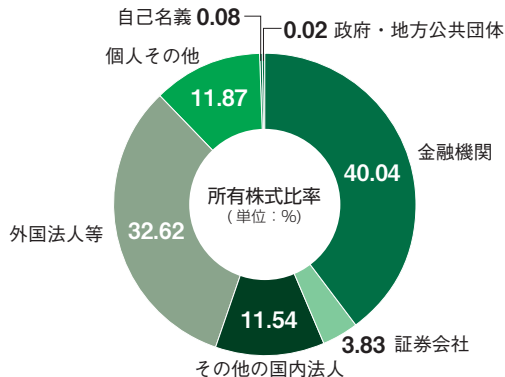
発行可能株式総数	800,000,000株
発行済株式総数	433,059,168株
株主総数	19,500名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	47,090	10.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	31,638	7.31
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	13,558	3.13
株式会社損害保険ジャパン	10,484	2.42
明治安田生命保険相互会社	9,458	2.19
大成建設株式会社	7,975	1.84
ジユニパー	5,793	1.34
野村信託銀行株式会社(投信口)	5,410	1.25
パークレイズ バック ビーエルシー パークレイズ キャピタル セキュリティーズ エスピーエル/ビービーアカウント	5,335	1.23
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	5,203	1.20

(注) 持株比率は自己株式(345,641株)を控除して計算しております。

## 所有者別状況



## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	3月中
定時株主総会基準日	12月31日
期末配当基準日	12月31日
中間配当基準日	6月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 ・電子公告掲載アドレス <a href="http://www.tatemono.com/ir/">http://www.tatemono.com/ir/</a> 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

## 単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式(1,000株未満)をご所有の株主様は、次の制度をご利用いただけます。

- 1 単元(1,000株)にするため、不足する数の株式数を当社から購入する「買増制度」
- 2 単元未満株式を当社に売却する「買取制度」

お手続きの詳細は、「お取引の証券会社」または「みずほ信託銀行株式会社 証券代行部(電話0120-288-324)」にお問い合わせください。

### ●買増・買取制度の例 (400株ご所有の場合)



## 「第193期定時株主総会決議ご通知」について

株主総会の決議のご報告は、今回から当社ウェブサイト  
(<http://www.tatemono.com/ir/>)  
に掲載する方法によりお知らせいたしております。

地球の未来のために……

## 東京建物の 環境負荷低減への 取り組み

# Vol.2

当社は、ビル・住宅・商業施設・リゾート施設などの企画から開発、運営、リニューアル、解体までのあらゆる過程において、資源の適正利用や環境負荷低減に努めています。今回は、新たに策定した「東京建物グループ環境方針」とこれまで採用した「自然エネルギーの活用実績」についてご紹介いたします。

## 「東京建物グループ環境方針」を策定 グループを挙げて環境や人に優しいまちづくりに寄与

### ■ 東京建物グループ環境方針

私たちは、以下のグループ環境方針のもと、環境に配慮した事業活動を通じて、持続可能な社会の発展に貢献します。

#### 緑あふれる潤いのある街・暮らしの創造

緑のもっている力を最大限に活かし、生物多様性にも配慮しつつ、地球にとっても人にとっても、ゆたかで快適な環境を創出します。

#### 地域をリードする温暖化防止

環境に配慮した技術や発想を積極的に商品・サービスに取り入れ、地域をリードする低炭素型の街づくりに取り組みます。

#### 地球にやさしい省資源活動

あらゆる機会を通じて省資源活動や環境負荷の低減に努め、循環型社会の形成に寄与します。

#### 環境意識の高い社員づくり

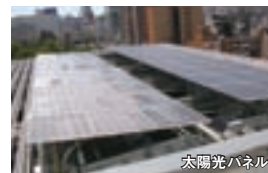
環境に関する法令等を遵守するとともに、環境についての教育・啓発を行い、社員の環境意識の向上を図ります。

### 自然エネルギーの活用実績

#### ● olinasでの実例

屋上に太陽光発電パネルを設置し、建物電力の一部に自然エネルギーを活用しています。また、外灯にも太陽光発電パネルからバッテリーに充電した電気を利用しています。

※年間発電量(概算)  
約10,000kwh  
(原油換算 約2,500ℓ相当)



太陽光パネル



ソーラー外灯

#### ● レジーナの森での実例

風力発電機・太陽光発電パネルを活用した、低消費電力のLED照明を屋外駐車場の一部に設置しています。天候条件に左右されますが、風力・太陽光の合計で1日に250wh～350wh発電され、一度発電した電気はバッテリーに蓄電され、24時間使用することができます。



風力発電機・太陽光パネル



# 東京建物

お問い合わせ先  
〒103-8285 東京都中央区八重洲一丁目9番9号  
電話(03)3274-0111(代表)  
<http://www.tatemono.com/>

